

■合川ことぶき大学
テーマ「豊かな人生づくりを学ぶ
あつ」

■森吉大学
テーマ「新たな生きがい挑戦し
てみよう」

内容 年6回の実施を予定講演
会・移動研修・健康教室など

対象 55歳以上の方

受付 4月1日(水)～4月30日(木)

☎ 72・3259

■阿仁生きたき大学
テーマ「楽しく学んでいきいきと」

内容 年6回(講演会・移動研修
歴史探訪など)

対象 60歳以上の方

受付 4月17日(金)～5月8日(金)

☎ 82・2220

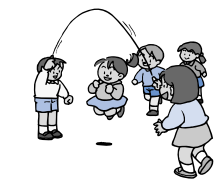
子どもたちの体験活動を指導
いきいきタイム指導員募集

放課後子ども教室 いきいきタイ
ムは、週1回、子どもたちに遊びや
工作など、さまざまな体験活動する
場を提供しています。教室のお手伝
いできる方はお気軽にご連絡くだ
さい。

謝金あり(時給)

☎ 62・1130

☎ 62・6618



▲マタギ資料館
(阿仁担当)

「マタギ」は、北国の厳しい冬の自
然環境のもと、山の神様を信じなが
ら生活し、熊や鹿などの獣を集団で
狩猟した人々のことを言います。彼
らは厳しい言葉とマタギ独特の言
葉や伝統方法に従って狩りをします。
マタギという言葉の由来はよくわ
かっていませんが、山に住む鬼よ
りも強いという意味で、又鬼「山を
「またぐ」意から アイヌ語の「マタ
ウンパ(雪で狩りをする人)」が語源

所在地 北秋田市阿仁担当字
仙北渡道上66・1(マタギ資料館内)
管理者 北秋田市教育委員会

ふるさとの文化財

14

受講生募集

内容 年8回の実施を予定講演
会・移動研修・運動会など

対象 60歳以上の方希望する場
合は55歳からでも可

受付 随時募集

☎ 78・2114

平成21年度高齢者大学が各地区
で開講します。受講を希望される方
は、生涯学習課・各公民館へお申し
込みください。

運営費はいずれも千円です。

■高鷹大学
テーマ「仲間と楽しく学び合おう」

内容 全体講座年6回程度。クラ
ブ月1～2回。

対象 55歳以上の方

受付 4月1日(水)～4月17日(金)

☎ 62・1130・62・6618

学びの広場

- 公民館活動
- 生涯学習
- 文化振興
- 学校
- スポーツ

地域で学び、活動する
皆さんを応援します

北秋田市
教育委員会

平成20年度中
央・鷹巣地区公民
館合同閉講のつど
いが2月27日、定期
講座受講生130人の
参加のもと、中央公民館
ホールで開催されました。

発表部門では、中央公民館講座受講生の畠山テル子
さん、綴子公民館講座受講生の成田ノリ子さん、栄公民
館講座受講生の佐藤秀子さん、坊沢公民館講座受講生
の永井愛子さんが今年度の講座を受講した動機や活動
を通しての感想などを語りました。

交流会での演習部門では計5団体が活動の成果を發
表。七日市公民館の「卓球教室」をトップバッターに、同
公民館の「大きな声で楽しく歌う会」・「リズム体操」歌
のつどい(カラオケ)・「綴子」健康レクダンス」と披露し、
最後は七日市公民館講座講師の金新佐久先生のピアノ

学習の成果を楽しく発表

20年度中央・鷹巣地区公民館合同閉講のつどい



◀1年間の学習の成果を会場一
体となって楽しく披露しました

伴奏による「北上夜曲」を全員合唱で締めくくりました。
各講座受講生が互いに一年間の労をねぎらいながら
ステージ上で1年間学んだ成果を思う存分、楽しく披
露し、会場一体となって和やかなムードに包み込まれ
たつどいとなりました。

受講生募集

中央公民館定期講座

中央公民館では、市民の皆さんが望
んでいる学習や趣味を深めるお手伝い
として、平成21年度も多くの講座を開
設する予定です。各講座の募集案内は
広報5月1日号に掲載する予定ですが、
今号では、4月から1年間実施する講
座の受講生を募集します。

「母と子のわくわく広場」

入園前(満1歳以上)の子供と保護者
を対象に、集団での遊び等(親子で体操・
季節に合わせた作品作りなど)を通じ
て親子のふれあいを大切にしています。
また、子育て中の母親(保護者)の交



▲子育て中のお母さんたちの情報交換の場にもな
っている「母と子のわくわく広場」

流・情報交換の場にもなっています。

開催期間 4月～翌年3月

開催日 月1回第2月曜日(4月は第
3月曜日の20日に開催)

時間 午前10時～11時30分

講師 石郷岡順子さん、村上美保子さん

対象 入園前(満1歳以上)の子供と
保護者

定員 30組

参加費 無料

☎ 62・1130

組織変更のお知らせ

生涯学習課と中央公民館が一体に

機構改革に伴い、生涯学習課と中央
公民館が1つになり、事務室の場所が
一部変わりましたのでお知らせします。

生涯学習班

業務 生涯学習の推進・公民館活動など
場所 中央公民館1階

(旧中央公民館事務所)

連絡先 ☎ 62・1130・62・6618

文化班

業務 文化振興、文化財保護、遺跡発掘
調査など

場所 中央公民館2階

連絡先 ☎ 62・6641

となった、などいろいろな説があり
ます。江戸時代の紀行家・菅江真澄は、
鹿角市湯瀬で出会った狩人を「万田幾
」と記しています。

山の神を信仰し、リーダー(シカリ)
はマタギの秘伝書である、山立根本
之巻「山達由来之事」という巻物を
大事にしたといわれています。いわば狩猟
許可証です。狩りの朝はシカリの家
に集合し儀式を行いました。いった
ん山に入ると、マタギの山言葉であ
るサンゴ、シルベ、サンベ、ハッケな
どの独特の言葉しか使ってはいけな
いとされてきました。寒さに耐え、身
軽に走れる特別な服装、火縄銃、槍、
ガバサ(罎)やナガサ(山刀)と言わ
れる狩りの用具を持っていました。
捕獲の順序や方法があり、役割もしつ
かり決められていました。

このような固有の文化を伝える阿
仁マタギ用具126点が県有形文化
財に指定され、その一部が、マタギ資
料館(阿仁担当)と根子児童館(阿仁
根子)に展示されています。

昭和34年1月県指定有形文化財民
俗資料(資料)「マタギ資料館」北
鹿は宝箱「ほか 紹介者/北秋田市
文化財保護審議委員 照内捷一